主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	① 契約履行 ・5 月 20 日　品質保証活動について日本原燃から聴取 ・6 月 2 日　返還ガラス固化体貯蔵管理状況の現地確認	・2021 年度下期マネジメントレビューの結果について確認。 ・機構としては、引き続き、日本原燃の品質保証活動の改善に係る取組状況を確認するとともに、確実な実施を促していく。 ・2021 年度の返還ガラス固化体（2021 年度末：1,830 本）の貯蔵管理状況及び管理記録について現地確認を実施。2021 年度は返還ガラス固化体の新規受入れがなかったこと、日々の貯蔵管理として、設備の運転・点検や冷却性能検査、収納管排気サンプリング等の実施状況について、日本原燃の社内マニュアルに基づき作成・保管された記録を確認し、貯蔵管理が適切に実施されていることを確認。
		② しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認 ・6 月 13 日　再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取	・日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 － 4 月 25 日の審査会合にて、設計及び工事の計画の認可申請に関し、再処理施設及びＭＯＸ燃料加工施設の申請対象設備の明確化の検討状況並びにＭＯＸ燃料加工施設の重大事故等対処施設の設計について説明。また、事業変更許可申請（震源を特定せずに策定する地震動への対応）に関し、保守的にマグニチュードを設定して策定した地震波を説明。 － 6 月 7 日にＭＯＸ燃料加工施設に係る設計及び工事の計画の変更認可申請の補正を実施。 － 6 月 13 日の審査会合にて、事業変更許可申請（有毒ガス防護への対応）に関し、基準適合性に係る取組みについて説明。また、再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請に関し、申請対象設備の明確化等の検討状況として資料のチェック・レビュー体制等について説明。 ・機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを工程管理の一環として確認していく。
2	対外対応等に関わる事項	・6 月 1 日　六ヶ所連絡事務所を移転	・（新所在地）青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字野附 61 番地 9